

区自治協議会提案事業 事業評価書

中央区自治協議会 第3部会

区 分	内 容
テーマ・事業名	鳥屋野潟の活用・魅力発信
事業目的・概要	鳥屋野潟の湖岸堤整備が実施されるにあたり、鳥屋野潟が市民により一層親しまれ、活用されるような空間となる一助となることを目的に、鳥屋野潟の活用イメージ図の作成や公開フォーラムの開催を行う。
事業の実施実績 (実施回数、参加者数など)	市民フォーラムの開催 標題:市民が描く「とやのテラス(仮称)」とは? ～鳥屋野潟を満喫する公園構想～ 日時:令和7年2月15日(土)午後1時30分～3時50分 場所:新潟県立生涯学習推進センター ホール 参加者:63名(報道:2社) アンケート結果:満足度90.4%(とても満足・満足)
事業の評価 (地域課題の抽出方法や企画立案の評価 事業の公益性・実効性・効率性の評価など)	○本市はラムサール条約の「湿地自治体認証」を受けているものの、鳥屋野潟には湖面に直接触れられる場所がなく、市民が潟と親しむ空間も十分に整備されていないのが現状である。そこで、県の湖岸堤整備に合わせ、より多くの市民が鳥屋野潟に親しみ、活用できるよう、公園構想の検討(「鳥屋野潟の活用イメージ図」の作成)や公開フォーラムを実施することとした。 ○公園構想の検討に向けた現地視察では、鳥屋野潟漁業協同組合の協力のもと、委員が板合わせ舟に乗船し、潟の魅力を再認識するとともに、漁協による子どもたちへの学習支援について話を伺うことができた。 ○公園構想については、これまでの学習・視察を踏まえ、市民が憩える親しみやすい水辺空間を目指し、鳥屋野潟の魅力を改めて感じられる公園の在り方を検討した。その結果、公園エリアを仮称「とやのテラス」と命名し、市民の理解促進に役立つイラストを作成することができた。 ○フォーラムの開催にあたっては、停電の影響で会場の使用が危ぶまれたが、無事に実施することができた。直前まで会場変更となる可能性があったため、十分な周知ができなかったものの、60名以上の参加があった。 ○フォーラムでは、第1部で事業成果の発表、第2部でパネルディスカッションを行い、鳥屋野潟で活動する方々をゲストに迎えて「とやのテラス(仮称)」構想の意義や効果、実現に向けた課題について議論した。会場からも積極的な意見が寄せられ、活発な意見交換の場となった。 ○計画通りにフォーラムを開催し、多様な意見や課題を得ることができた。今後は、これらを整理し、市民の関心をさらに高めながら、実施主体に対し、実現に向けた具体的な働きかけを検討していく必要がある。
備考	